



# 八頭町関西事務所だより

令和4年春号

発行元

八頭町関西事務所

〒530-0001  
大阪市北区梅田 1-1-3-2200

大阪駅前第3ビル 22 階  
鳥取県関西本部内

電話  
090-1688-0308

ファクシミリ  
06-6341-3972

今回はメディアに取り上げられた駅にまつわる話題を提供します。

昨年4月、「道の駅はっとう」の副駅長に就任した山村俊太さんは、道の駅はっとうとオートバイ愛好者から親しまれる「隼駅まつり」とコラボしたバイク乗りの拠点創り活動を開始しました。

具体的には、道の駅はっとうにバイクのツーリング用品の、各種車載バッグの試着販売、レインカバーや補修部品、チェーンオイルの提供また、レンタルバイクの開始などをおし、ライダー愛好者を巻き込んで面による八頭町特産品の販売、観光のPR作戦を展開しています。

さらに、道の駅はっとうで月1回のコーヒープレークミーティングでライダー同志の交流を目指し、コーヒーマスターの無料サービスも始めました。



「道の駅はっとう」の副駅長 山村俊太さん

山村さんは、「これらの活動を展開することで、道の駅はっとうへの訪問客が増加し、ローカル線「若桜鉄道」の支援になれば。」と期待を語っておられました。

## 八頭町産ブランド米「神兔」を「ふたば食堂」へ提供

神戸市長田区のNPO法人「ふたば学舎」が運営している「ふたば食堂」に対し八頭町産「神兔」が提供されました。

八頭町と「ふたば学舎」との交流は、戦中の疎開に始まり、毎年11月に開催される「神戸 まちの文化祭」への出展参加という形で現在まで続いています。

ふたば食堂は毎月1回開催されており、「神兔」を中心に季節の果物などを提供することで、付添いの親御さんや引率の保護者様へ、「まちの文化祭」と並行して八頭町の魅力あるPRの一環策として活動を継続していきたいと考えております。



ふたば食堂で子どもたちに八頭町の位置関係を説明中



八頭町産米「神兔」と「いかなご」を食べる野球少年達

『八東ふる里の森』がリニューアルしました。



滞在型テントに宿泊し、ブランコで遊ぶ親子連

『八東ふる里の森』は本年度、「もう一度森と生きる」をコンセプトに自然と一体となって楽しめる体験・滞在型メニューを充実し、リニューアルオープンしました。いま、注目のキャンプ場やバンガローなどの宿泊施設に加え、テント式サウナ、星空を眺めることのできるテラス、カフェなどを新設し、利用者も大幅に増えています。カフェではヤマメ1匹を丸ごと挟み、野趣に富んだヤマメバーガーの提供を始め、地元食材ならではのオンリーワンのハンバーガーをPRしています。

溪流釣りや滝巡り、トレッキング、星空観察など魅力がいっぱい詰まった施設となっております。特に野鳥愛好家が全国から写真撮影に訪れる、珍しい野鳥「アカシヨウビン」のメッカでもあります。開園期間は毎年4月下旬から11月末迄。

関西事務所新メンバー紹介



八頭町郡家地域出身  
PRアドバイザーの山中さん

本年4月から、八頭町PRアドバイザーとして関西事務所とともに活動させて頂くことになりました。

これまで関西の企業に42年間勤務しました。現在は大阪府枚方市在住で、趣味は家庭菜園・ガーデニング・旅です。

関西八頭町会に入会したのは平成22年で、総会には毎回出席させて頂きました。

故郷を離れて故郷を想う気持ちは年々増すばかりです。

魅力ある八頭町の応援隊として、少しでも八頭町と関西の架け橋になればと思っております。どうぞ宜しくお願いします。



※掲載の詳しい情報は、  
八頭町関西事務所へ  
お問い合わせください。

お問い合わせ：八頭町関西事務所 小林茂則  
電話：090-1688-0308 ファクシミリ：06-6341-3972  
電子メール：kansai-yazu@opal.ocn.ne.jp  
<http://www.town.yazu.tottori.jp/>



やずちょう

検索